

# 警備業務委託入札項目

(本場、ミニ場外発売所、佐賀場外発売所)

## 1. 佐賀競馬開催日及び受託場外発売日の警備業務委託

- (1) 佐賀競馬場本場・ミニ場外発売所、佐賀場外発売所における佐賀競馬開催日警備  
(佐賀県鳥栖市江島町字西谷 3256-228 及び佐賀県鳥栖市西新町字所熊 1422-135)  
(佐賀県佐賀市大和町大字尼寺字二本松 2776-1)
- (2) 佐賀競馬場本場、佐賀場外発売所における受託場外発売日警備  
(佐賀県鳥栖市江島町字西谷 3256-228)  
(佐賀県佐賀市大和町大字尼寺字二本松 2776-1)
- (3) 佐賀競馬場本場における JRA 受託発売日警備  
(佐賀県鳥栖市江島町字西谷 3256-228)
- (4) 佐賀競馬場本場常駐警備 (佐賀県鳥栖市江島町字西谷 3256-228)
- (5) 佐賀競馬開催日における佐賀競馬場本場への現金輸送、保管警備  
(金融機関⇄警備会社⇄佐賀競馬場本場)
- (6) 佐賀競馬開催日における佐賀場外発売所への現金輸送、保管警備  
(金融機関⇄警備会社⇄佐賀場外発売所)
- (7) 受託場外発売日における現金輸送、保管警備  
(金融機関⇄警備会社⇄佐賀競馬場本場⇄佐賀場外発売所)
- (8) JRA 受託発売日における佐賀競馬場本場への現金輸送、保管警備  
(金融機関⇄警備会社⇄佐賀競馬場本場)

※上記 8 件 (1) ～ (8) の合計額により落札者を決定する

- (1) 佐賀競馬場本場・ミニ場外発売所、佐賀場外発売所における  
佐賀競馬開催日警備仕様書
- (2) 佐賀競馬場本場、佐賀場外発売所における受託場外発売日  
警備仕様書
- (3) 佐賀競馬場本場における JRA 受託発売日  
警備仕様書

#### 1. 警備の目的

派遣警備員は、佐賀競馬場本場、ミニ場外発売所及び佐賀場外発売所の競馬開催時（ミニ場外発売所は受託場外発売日を除く）における入場者の整理、不良行為・不法侵入者防止、火災・盗難の防止、並びに施設内の車両の誘導等に努め、もって競馬業務の円滑な運営に寄与するよう任務遂行に努めなければならない。

#### 2. 警備対象物件

所在地及び名称

- ・佐賀県鳥栖市江島町字西谷 3 2 5 6－2 2 8                      佐賀競馬場本場
- ・佐賀県鳥栖市西新町字所熊 1 4 2 2－1 3 5                      ミニ場外発売所
- ・佐賀県佐賀市大和町大字尼寺字二本松 2 7 7 6－1 佐賀場外発売所

#### 3. 警備人員及び警備体制

別紙 1. 2 及び 3 のとおり

#### 4. 警備日数

<u>(1) 令和 6 年度佐賀県競馬組合営佐賀競馬開催日数</u>	<u>1 0 7 日</u>
<u>(2) 令和 6 年度佐賀県競馬組合受託場外発売日数</u>	<u>2 1 3 日</u>
<u>(3) 令和 6 年度佐賀県競馬組合 JRA 受託発売日数</u>	<u>9 8 日</u>

#### 5. 契約期間

佐賀競馬場本場：令和 6 年 5 月 1 日から令和 7 年 3 月 3 1 日まで

ミニ場外発売所：令和 6 年 5 月 1 日から令和 6 年 6 月 3 0 日まで

佐賀場外発売所：令和 6 年 5 月 1 日から令和 6 年 8 月 3 1 日まで

#### 6. 警備時間

競馬開催日（受託場外発売日を含む）の午前 9 時から最終レース終了後、駐車車両の排出時までとする。ただし、現場の実情により警備の必要があると認められるときは、警備時間をシフトする。

## 7. 警備概要

- (1) 警備対象物件の安全保護
- (2) 生命、身体、財産の保護
- (3) 車両の誘導（駐車場における整理）
- (4) 不良行為、不法侵入者の防止
- (5) 火災、盗難の防止
- (6) 非常事態発生時における緊急連絡、措置
- (7) 苦情の処理及び紛争の防止
- (8) 暴力団の入場排除

## 8. 警備員の義務

- (1) 勤務中における勝馬投票券の購入を禁止する
- (2) 勤務中及び勤務に関して知り得た事項については、公私にかかわらず絶対にもらさないこと

## 9. 再委託の禁止

委託業務の全部又は一部の処理を第三者に委託し、又は請け負わせてはならない。

## 10. 賠償義務

- (1) 警備業務遂行中に、明らかに警備会社の責めに帰すべき理由により被った損害については、競馬組合と協議の上、賠償額その他を決定する
- (2) 交通整理に従事中、警備員の整理に起因し事故が発生し被った損害については、下記により警備会社がその賠償の責めを負うものとする

### 賠償限度額

対人事故	1 事 故	金 1 0 億円
	1 名あたり	金 1 億円
対物事故	1 事 故	金 1 0 億円

## 11. 派遣警備員の条件

- (1) 隊長は実務経験 5 年以上で、警備員指導教育責任者の資格を有する者。
- (2) 副隊長は実務経験 3 年以上で、警備員指導教育責任者の資格を有する者。

#### (4) 佐賀競馬場常駐警備仕様書

派遣警備員は、佐賀競馬場のきゅう舎団地を除く施設、建物の安全保守、火災・盗難の防止、不法侵入者の防止及び不法、不良行為の発見排除に努め、もって競馬業務の円滑な運営に寄与するよう任務遂行に努めなければならない。

#### 記

##### 1. 警備の目的

警備対象物件の安全保守、火災盗難の防止、不法侵入者の防止及び不法、不良行為の発見排除等を目的とする。

##### 2. 警備対象物件及び警備範囲

- (1) 所在地 佐賀県鳥栖市江島町字西谷 3 2 5 6 - 2 2 8
- (2) 名称 佐賀県競馬組合事務所・スタンド棟、その他
- (3) 警備範囲 別添図面に示す朱線の地域内

##### 3. 警備人員及び警備体制

- (1) 警備方式 常駐警備
- (2) 常駐人員 2 名又は 3 名
- (3) 勤務時間

- ① 3 3 5 日……………毎日午前 8 時 3 0 分から翌日午前 8 時 3 0 分までの  
2 4 時間を 2 名で警備する。

- ② 3 3 5 日から事務局閉庁日 ( 1 1 2 日 )を除いた日  
( 2 2 3 日 )……上記①に加えて、午前 7 時 0 0 分から午後 7 時 0 0 分  
までの1 2 時間を 1 名増員する。

※事務局閉庁日 1 1 2 日は 1 名増員なし。

##### 4. 契約期間

令和 6 年 5 月 1 日から令和 7 年 3 月 3 1 日まで

##### 5. 警備概要

- (1) 建造物及びこれに付随する各種施設、また、その他施設の保護と安全確認
- (2) 不法侵入者、不審者の発見排除
- (3) 施設箇所の施錠確認

- (4) 火災・盗難の防止
- (5) 非常事態発生時の緊急連絡
- (6) 場内（火を使用する場所を中心に）及び刻時計鍵設置箇所の巡回警備
- (7) 警備状況の報告

#### 6. 警備員の義務

- (1) 勤務中における勝馬投票券の購入を禁止する
- (2) 勤務中及び勤務に関して知り得た事項については、公私にかかわらず絶対にもらさないこと

#### 7. 再委託の禁止

委託業務の全部又は一部の処理を第三者に委託し、又は請け負わせてはならない。

#### 8. 賠償事項

警備業務遂行中に、明らかに警備会社の責めに帰すべき理由により被った損害については、下記により警備会社がその賠償の責めを負うものとする

##### 賠償限度額

対人事故	1 事	故	金 1 0 億円
	1 名	あたり	金 1 億円
対物事故	1 事	故	金 1 0 億円

#### 9. 派遣警備員の条件

実務経験 3 年以上で、常駐警備 2 級以上の資格を有する者を常時 1 名配置すること

### 場内巡回刻時計鍵設置箇所

- 1. 売店南コーナー消火栓内
- 2. 1 階南消化栓内
- 3. 1 階北消火栓内
- 4. 2 階北消火栓内
- 5. 2 階南消火栓内
- 6. 3 階北消火栓内
- 7. 3 階南消火栓内
- 8. ゴンドラ東コーナー
- 9. 車両西コーナー

## (5) 佐賀競馬開催日における佐賀競馬場本場への現金輸送・保管警備仕様書

### 1. 警備の目的

佐賀県競馬組合が佐賀競馬場において競馬開催日に使用するため準備した資金及び売上金の輸送及び保管業務。

### 2. 警備概要

佐賀県競馬組合が指定した金融機関と佐賀競馬場までの現金輸送業務、さらに警備会社は現金の保管場所を用意し一時保管する。

### 3. 契約期間

令和6年5月1日から令和7年3月31日まで

### 4. 契約日数

競馬開催日における輸送日数 107日

### 5. 警備時間及び配置人員

#### 警備時間

競馬開催の前日から競馬開催終了の翌日まで（警備会社は競馬開催の前日に佐賀県競馬組合が指定する金融機関から準備金を受領し、一時保管後、競馬開催当日に準備金を所定の場所に指定の時間に輸送する。さらに、競馬開催終了後に準備金及び売上金を回収し一時保管後、金融機関の業務日に納金する。）

※準備金受領日が金融機関の休業日にあたる場合は直前の営業日に受領する。

※準備金・売上金の納金日が金融機関の休業日にあたる場合は直後の営業日に納金する。

#### ① 競馬開催の前日から競馬開催終了の翌日まで

土、日開催の場合は金曜日の現金受領（準備金）から月曜日の現金納金（準備金と売上金）まで

#### ② 配置体制

現金輸送車両1台に2名乗務（1名は運転業務、1名は警備並びに交代要員）

### 6. 現金保管場所

警備会社が用意する金庫室

◎参考（土、日開催のパターン）

- ・競馬開催前日（金曜日） ■佐賀銀行（セコム）⇒警備会社（準備金を受領し警備会社に保管する）
- ・競馬開催日（土曜日） ■警備会社⇒佐賀競馬場⇒警備会社（準備金を佐賀競馬場へ輸送）  
■警備会社⇒佐賀競馬場⇒警備会社（競馬終了後、準備金及び売上金を回収し、警備会社に保管）
- ・競馬開催日（日曜日） ■警備会社⇒佐賀競馬場⇒警備会社（土曜日に回収した準備金及び売上金を佐賀競馬場へ輸送）  
■警備会社⇒佐賀競馬場⇒警備会社（競馬終了後、準備金及び売上金を回収し、警備会社に保管）
- ・競馬開催翌日（月曜日） ■警備会社⇒佐賀銀行（セコム）（日曜日に回収した準備金及び売上金を佐賀銀行（セコム）に納金）

7. 賠償事項

佐賀県競馬組合は、現金輸送業務中及び現金保管時に明らかに警備会社の責に帰すべき事由により損害を被った場合には、客観的に承認された損害額証明に基づき、警備会社と協議の上、賠償額を決定する。

## (6) 佐賀競馬開催日における佐賀場外発売所への現金輸送・保管警備仕様書

### 1. 警備の目的

佐賀県競馬組合が佐賀場外発売所において競馬開催日に使用するため準備した資金及び売上金の輸送及び保管業務。

### 2. 警備概要

佐賀県競馬組合が指定した金融機関と佐賀場外発売所までの現金輸送業務、さらに警備会社は現金の保管場所を用意し一時保管する。

### 3. 契約期間

令和6年5月1日から令和6年8月31日まで

### 4. 契約日数

競馬開催日における輸送日数 41日

### 5. 警備時間及び配置人員

#### 警備時間

競馬開催の前日から競馬開催終了の翌日まで（警備会社は競馬開催の前日に佐賀県競馬組合が指定する金融機関から準備金を受領し、一時保管後、競馬開催当日に準備金を所定の場所に指定の時間に輸送する。さらに、競馬開催終了後に準備金及び売上金を回収し一時保管後、金融機関の業務日に納金する。）

※準備金受領日が金融機関の休業日にあたる場合は直前の営業日に受領する。

※準備金・売上金の納金日が金融機関の休業日にあたる場合は直後の営業日に納金する。

#### ① 競馬開催の前日から競馬開催終了の翌日まで

土、日開催の場合は金曜日の現金受領（準備金）から月曜日の現金納金（準備金と売上金）まで

#### ② 配置体制

現金輸送車両1台に2名乗務（1名は運転業務、1名は警備並びに交代要員）



## 6. 現金保管場所

警備会社が用意する金庫室

### ◎参考（土、日開催のパターン）

- ・ 競馬開催前日（金曜日）    ■ 佐賀銀行（セコム）⇒警備会社（準備金を受領し警備会社に保管する）
- ・ 競馬開催日   （土曜日）    ■ 警備会社⇒佐賀場外発売所⇒警備会社（準備金を佐賀場外発売所へ輸送）  
   ■ 警備会社⇒佐賀場外発売所⇒警備会社（競馬終了後、準備金及び売上金を回収し、警備会社に保管）
- ・ 競馬開催日   （日曜日）    ■ 警備会社⇒佐賀場外発売所⇒警備会社（土曜日に回収した準備金及び売上金を佐賀場外発売所へ輸送）  
   ■ 警備会社⇒佐賀場外発売所⇒警備会社（競馬終了後、準備金及び売上金を回収し、警備会社に保管）
- ・ 競馬開催翌日（月曜日）    ■ 警備会社⇒佐賀銀行（セコム）（日曜日に回収した準備金及び売上金を佐賀銀行(セコム)に納金）

## 7. 賠償事項

佐賀県競馬組合は、現金輸送業務中及び現金保管時に明らかに警備会社の責に帰すべき事由により損害を被った場合には、客観的に承認された損害額証明に基づき、警備会社と協議の上、賠償額を決定する。

## (7) 受託場外発売日現金輸送・保管警備仕様書

### 1. 警備の目的

佐賀県競馬組合が受託場外発売日に使用するため準備した資金及び売上金の輸送及び保管業務。

### 2. 警備概要

佐賀県競馬組合が指定した金融機関と佐賀競馬場及び佐賀場外発売所間の現金輸送業務、さらに警備会社は現金の保管場所を用意し一時保管する。

### 3. 契約期間

- ・佐賀競馬場 令和6年5月1日から令和7年3月31日まで
- ・佐賀場外発売所 令和6年5月1日から令和6年8月31日まで

### 4. 契約日数

受託場外発売日における輸送日数

- ・佐賀競馬場（鳥栖市江島町字西谷 3256-228） 213日
- ・佐賀場外発売所（佐賀市大和町尼寺字二本松 2776-1） 74日

### 5. 警備時間及び配置人員

警備時間

基本的に8日間のサイクルで、佐賀県競馬組合が指定する金融機関から準備金を受領し、その間は警備会社から佐賀競馬場本場、佐賀場外発売所への現金輸送と現金の保管を警備会社において実施し、翌週の金曜日に金融機関に納金する。

ナイター発売日については、午前中は警備隊長が準備金を受領、確認して委託業者へ引き渡し、警備顧問に報告する。

※準備金受領日が金融機関の休業日にあたる場合は直前の営業日に受領する。

※準備金・売上金の納金日が金融機関の休業日にあたる場合は直後の営業日に納金する。

① 基本的に木曜日から翌週金曜日を1サイクルとし、金融機関からの現金受領から金融機関への現金納金までとその間の場外発売日とする。

※基本的な運用については次ページに記載

② 配置体制

現金輸送車両1台に2名乗務（1名は運転業務、1名は警備並びに交代要員）

## 6. 現金保管場所

警備会社が用意する金庫室

◎参考（木曜日から翌週金曜日）

- ・金融機関からの現金受領（木曜日）

■佐賀銀行（セコム）⇒警備会社（準備金を受領し警備会社に保管する）

- ・場外発売当日（金曜日） ■警備会社⇒佐賀競馬場⇒佐賀場外発売所⇒警備会社（保管していた準備金を佐賀競馬場及び佐賀場外発売所へ輸送）

■警備会社⇒佐賀場外発売所⇒佐賀競馬場⇒警備会社（場外発売終了後、準備金及び売上金を回収し、警備会社に保管）

※土曜日・日曜日は佐賀競馬開催（現金は警備会社保管）

- ・場外発売当日（月曜日） ■警備会社⇒佐賀競馬場⇒佐賀場外発売所⇒警備会社（保管していた準備金及び売上金を佐賀競馬場及び佐賀場外発売所へ輸送）

■警備会社⇒佐賀場外発売所⇒佐賀競馬場⇒警備会社（場外発売終了後、準備金及び売上金を回収し、警備会社に保管）

- ・場外発売当日（火曜日～木曜日）

■月曜日に同じ

- ・金融機関への現金納金（金曜日）

■警備会社⇒佐賀銀行（セコム）（木曜日に保管した準備金及び売上金を佐賀銀行（セコム）に納金）

## 7. 賠償事項

佐賀県競馬組合は、現金輸送業務中及び現金保管時に明らかに警備会社の責に帰すべき事由により損害を被った場合には、客観的に承認された損害額証明に基づき、警備会社と協議の上、賠償額を決定する。

## (8) JRA 受託発売日における佐賀競馬場本場への現金輸送・保管警備仕様書

### 1. 警備の目的

佐賀県競馬組合が佐賀競馬場において JRA 受託発売日に使用するため準備した資金及び売上金の輸送及び保管業務。

### 2. 警備概要

佐賀県競馬組合が指定した金融機関と佐賀競馬場までの現金輸送業務、さらに警備会社は現金の保管場所を用意し一時保管する。

### 3. 契約期間

令和 6 年 5 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日まで

### 4. 契約日数

JRA 受託発売日における輸送日数 98 日

### 5. 警備時間及び配置人員

#### 警備時間

JRA 受託発売日の前日から受託発売終了の翌日まで（警備会社は JRA 受託発売日の前日に佐賀県競馬組合が指定する金融機関から準備金を受領し、一時保管後、JRA 受託発売日当日に準備金を所定の場所に指定の時間に輸送する。さらに、JRA 受託発売終了後に準備金及び売上金を回収し一時保管後、金融機関の業務日に納金する。）

※準備金受領日が金融機関の休業日にあたる場合は直前の営業日に受領する。

※準備金・売上金の納金日が金融機関の休業日にあたる場合は直後の営業日に納金する。

#### ① JRA 受託発売日の前日から受託発売終了の翌日まで

土、日開催の場合は金曜日の現金受領（準備金）から月曜日の現金納金（準備金と売上金）まで

#### ② 配置体制

現金輸送車両 1 台に 2 名乗務（1 名は運転業務、1 名は警備並びに交代要員）

## 6. 現金保管場所

警備会社が用意する金庫室

◎参考（土、日 JRA 受託発売日のパターン）

- ・ JRA 受託発売前日（金曜日） ■佐賀銀行（セコム）⇒警備会社（準備金を受領し警備会社に保管する）
- ・ JRA 受託発売日（土曜日） ■警備会社⇒佐賀競馬場⇒警備会社（準備金を佐賀競馬場へ輸送）  
■警備会社⇒佐賀競馬場⇒警備会社（競馬終了後、準備金及び売上金を回収し、警備会社に保管）
- ・ JRA 受託発売日（日曜日） ■警備会社⇒佐賀競馬場⇒警備会社（土曜日に回収した準備金及び売上金を佐賀競馬場へ輸送）  
■警備会社⇒佐賀競馬場⇒警備会社（競馬終了後、準備金及び売上金を回収し、警備会社に保管）
- ・ JRA 受託発売翌日（月曜日） ■警備会社⇒佐賀銀行（セコム）（日曜日に回収した準備金及び売上金を佐賀銀行（セコム）に納金）

## 7. 賠償事項

佐賀県競馬組合は、現金輸送業務中及び現金保管時に明らかに警備会社の責に帰すべき事由により損害を被った場合には、客観的に承認された損害額証明に基づき、警備会社と協議の上、賠償額を決定する。